

# 東部土木 復旧・復興 だより 第23号

平成29年8月21日発行  
宮城県東部土木事務所

## 災害復旧事業の進捗状況(平成29年7月末現在)

### 箇所数ベース

工種	事業箇所数			着手率	完了率
	全体	事業中	うち完了		
道路関係	560	560	540	100.0%	96.4%
河川関係	55	55	26	100.0%	47.3%
合計	615	615	566	100.0%	92.0%

### 事業費ベース

工種	事業費(億円)			着手率	完了率
	全体	事業中	うち完了		
道路関係	472	347	289	73.5%	61.2%
河川関係	1,799	1565	1003	87.0%	55.8%
合計	2,271	1,912	1,292	84.2%	56.9%

## トピックス 01

### (国) 398号 新相川橋が開通しました。



開通の様子 上) 先導する北上小学校の鼓笛パレード 下) テープカット

石巻市北上町十三浜字相川地区は、東日本大震災の大津波により、壊滅的な被害を受けました。新相川橋においては上部工が流出、交通が遮断されるなどの甚大な被害を受けたため、県では市道部分に仮設道路と仮橋を築造して通行の確保を行ったうえで、北上地域の復旧・復興事業を進めてきました。

新相川橋の本復旧については、平成26年度から下部工に着手し、平成28年10月に上部工の完成に至りました。

今回、取付道路の完成に伴い、車輛の通行が可能となったことから、通行止めの解除に先立ち、7月10日(月)に開通式を開催しました。

開通式には、石巻市の菅原副市長をはじめ、県議会及び市議会議員、地元関係者など約40名に参加していただきました。テープカットに続いて、地元石巻市立北上小学校の鼓笛パレードを先導に、式典参加者による渡り初めを行い開通を祝しました。

今後は、仮橋等の撤去工事を行い、災害復旧工事を完成させるとともに、相川復興道路事業を推進してまいります。



左) 復興道路事業の概要  
下) 新相川橋全景



## (仮称) 浦宿橋下部工工事に着手しました。

一般県道石巻女川線は、女川町と石巻市を結び、観光交流や物流において重要な路線であります。しかしながら、JR石巻線の跨道橋交差付近は、線形不良や幅員狭小、高さ制限により、路線のボトルネックとなっており車両の安全で円滑な通行に支障をきたしております。

このような状況から、県では平成20年度から事業を開始し、東日本大震災以降、防災ネットワーク構築も含め事業を加速化するため、平成23年度から社会資本整備総合交付金の復興枠を活用し浦宿道路改良事業として工事を進めております。

今回、事業区間で最初の橋梁工事となる(仮称)浦宿橋下部工工事(その1)において、仮設作業構台の設置が完了し、本格的に始まる本体工事に先立ち、6月10日(土)に安全祈願祭を開催しました。

当日は、女川町長をはじめ県及び町議会議員、地元関係者など約30名に参加していただき、鉋入れや玉串奉奠などを行い工事の安全を祈願しました。

(仮称) 浦宿橋完成イメージパース



安全祈願祭の様子(斎鉋の儀)



現場の状況(仮設作業構台)

## (仮称) 小乗浜トンネルが貫通しました。

復興交付金道路事業小乗浜工区は、女川町小乗浜地内から高白浜地内までの延長約1.2kmの区間において、災害発生時の半島部の孤立解消のための避難や地域間のアクセス向上、防災道路ネットワークの構築を目的として、平成24年度より事業を進めてきました。

今回、事業区間の一部である(仮称)小乗浜トンネルの貫通に伴い、6月13日(火)に貫通記念式典を開催しました。

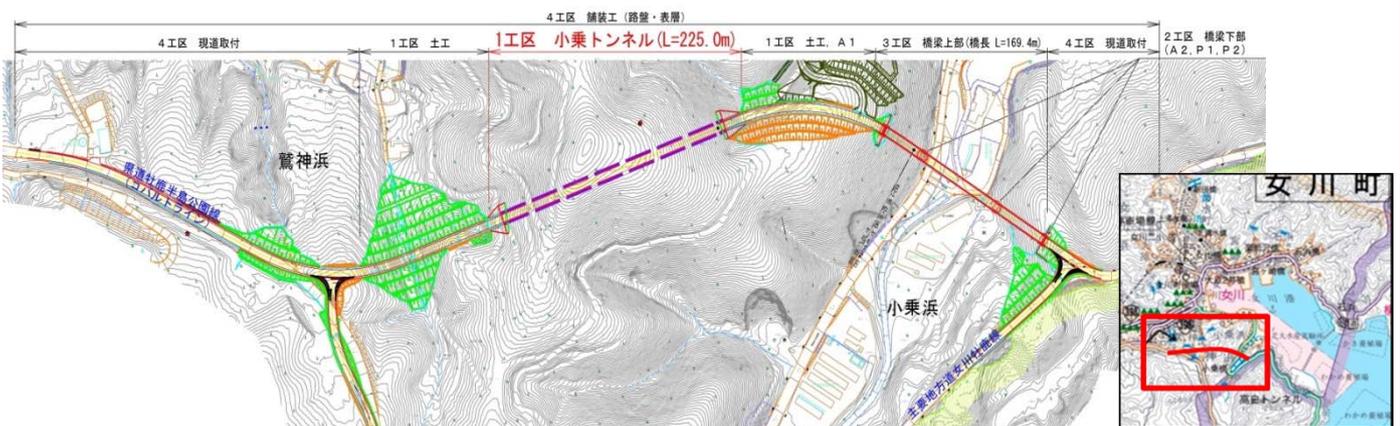
式典には、女川町長をはじめ県議会及び町議会議員、地元関係者など約70名に参加していただき、司会者の合図で掘削作業を行い、トンネル貫通の儀を執り行ったほか、鏡開き、万歳三唱などによりトンネル貫通を祝しました。

また、トンネル名称も『小乗トンネル』に決定したことを披露しました。

今後は、覆工や舗装などトンネル残工事を施工するとともに橋梁工事等を行い、平成30年度末の全区間の完成を目指します。



貫通点掘削の様子

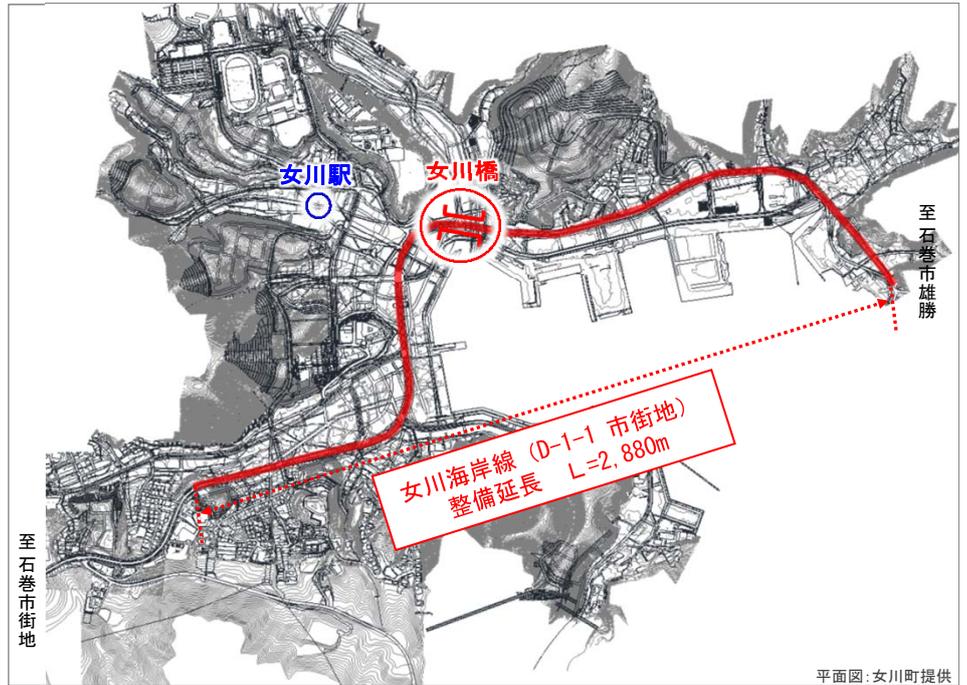


## 女川橋の供用を開始しました。

復興交付金道路事業「(国)398号市街地」工区は、東日本大震災の津波により甚大な被害を受けた女川町中心市街地において、震災前より安全で活気に満ち溢れた新たな市街地の造成に向けて実施される復興交付金都市再生区画整理事業と一体的に整備を行うため宮城県から女川町へ委託している事業延長2.9kmの道路事業です。

牡鹿郡女川町女川浜を流れる二級河川女川に架かる女川橋は、東日本大震災の津波により流出し、応急工事で仮橋を設置しておりましたが、この度、新たに完成した女川橋（橋長42.4m）について、平成29年6月1日（木）午前6時より暫定供用を開始しました。

今後は、平成30年度の事業全線の供用開始を目指し、引き続き整備を進めて参ります。



平面図：女川町提供

### 事業概要

- 事業期間：平成23年度～平成30年度
- 事業費：約36億円
- 整備延長：L=2,880m
- 道路幅員：6.5m（16.0～20.0m）



### 女川橋概要

- 橋長：L=42.4m
- 有効幅員：W=18.0m
- 上部工：ポステンバルブT桁橋

## 2017夏休み！小学生と保護者の親子現場見学会を開催しました。

小学生とその保護者を対象に、普段は立ち入ることの出来ない工事現場を見学し、建設業界を身近に感じてもらうことを目的として、建設業協会と共催で現場見学会を開催しました。

日時：平成29年7月26日（水）9：30～11：30

現場：一級河川 北上川水系 大沢川

（大沢川外河川災害復旧工事（その2））

出席者：参加者34名（子供21名、大人13名） 県4名

建設業協会6名 受注者9名 合計53名

当日は晴天に恵まれ、災害復旧工事現場の見学や建設重機に触れるなどの体験をしてもらいました。参加した皆さんには、「貴重な経験ができた」と大変喜んでいただきました。

上) 参加者集合写真

下) 体験の様子 左：建設機械搭乗体験 右：測量器械操作体験





①門脇流留線道路改築工事 ②石巻市門脇～魚町 ③魚町工区において本線部補強土壁工施工中 ④30%



①国道398号内海橋災害復旧工事 ②石巻市中央地内 ③下部工施工完了 上部工工場製作中 ④46%



①国道398号石巻バイパスⅡ期工事 ②石巻市大瓜地内 ③真野川橋梁、大和田川橋梁の下部工完了 ④78%



①真野川外4河川災害復旧工事 ②石巻市大瓜地内外 ③大瓜地内外で築堤盛土工を施工中 ④72%



①大原地区海岸災害復旧工事 ②石巻市大原浜地先 ③大原地区で裏法基礎工を施工中 ④87%



①加茂川河川改修工事 ②石巻市福地地内 ③福地地内で護岸ブロックを施工中 ④16%



現況写真

①工事名 ②施工地 ③現在の状況  
④6月末時点での全体進捗率



①長石地先海岸災害復旧工事 ②東松島市大塚地内 ③大塚地内で盛土工を施工中 ④55%



①北北上運河災害復旧工事 ②石巻市蛇田地内外 ③門脇地区で護岸工を施工中 ④46%



①定川災害復旧工事 ②東松島市大曲地内外 ③大曲関の内地区で護岸工を施工中 ④77%



①南北上運河災害復旧工事 ②東松島市大曲地内外 ③大曲土手下地区で護岸工を施工中 ④58%



①女川災害復旧工事 ②女川町女川浜地内 ③下清水橋付近の護岸工を施工中 ④75%



①富士川外1河川災害復旧工事 ②石巻市針岡地内外 ③針岡地区で築堤工事及び護岸工を施工中 ④63%



①横須賀地区海岸災害復旧工事 ②石巻市長面地内 ③盛土工を施工中 ④72%



①谷川海岸災害復旧工事 ②石巻市谷川浜地内 ③水門工を施工中 ④70%



①大原川河川災害復旧工事 ②石巻市雄勝地内 ③築堤工事及び護岸工事を施工中 ④25%



①相川沢川災害復旧工事 ②石巻市北上町十三浜字相川地内 ③右岸で築堤工事及び護岸工事を施工中 ④51%



①追波沢川外災害復旧工事 ②石巻市北上町十三浜字江川地内外 ③追波沢川で築堤及び護岸工事を施工中 ④19%



①中島川外河川災害復旧工事 ②石巻市中島字石湊地内外 ③中島川背割堤で護岸工事を施工中 ④29%



①大曲道路災害復旧工事 ②東松島市大曲地内 ③大曲地区で切り直し道路を施工中 ④27%



①宮戸道路改良工事 ②東松島市宮戸地内 ③宮戸地区で路床盛土を施工中 ④31%



①国道398号相川復興道路事業 ②石巻市北上町十三浜 ③トンネル及び橋梁を施工中 ④34%



①国道398号雄勝復興道路工事 ②石巻市水浜～味噌作地内 ③船戸地区で橋梁を施工中 ④8%



～復旧・復興の「今」を伝えます。～



①国道398号女川市街地道路改良工事 ②女川町女川浜地内 ③女川浜地区で路体盛土を施工中 ④50%



①国道398号御前浜復興道路工事 ②女川町御前浜地内 ③御前浜地区で路体盛土を施工中 ④82%



①小乗浜復興道路工事 ②女川町小乗浜地内 ③小乗浜地区でトンネルと橋梁下部工を施工中 ④32%



①飯子浜復興道路工事 ②女川町飯子浜地内 ③飯子浜地区で掘削工を施工中 ④28%



①浦宿道路改良工事 ②女川町浦宿浜地内 ③浦宿地区で仮設防護柵工を施工中 ④14%



①高白復興道路工事 ②女川町高白浜地内 ③高白地区で伐採作業中 ④21%

平成32年度

平成31年度

平成30年度

平成29年度

平成28年度

平成27年度

平成26年度

平成25年度

平成24年度

平成23年度

定川河川災害復旧工事（その3）の現場見学会を実施しました。

定川河川災害復旧工事において、工事の内容と現在の進捗状況をご理解いただくため、周辺住民の方を対象とした現場説明会を6月15日に実施しました。

当日は8名の方の参加を得て、現場事務所で工事概要を説明した後、現場で見学会を行いました。

見学者からは、「赤井堀水門は電動で動くのか?」「水門の上屋に避難はできるのか?」等、工事に近接した住民ならではの質問もありました。

定川は東日本大震災により、破堤や広域地盤沈下により甚大な被害を受けており、今年度中の完成を目指し鋭意災害復旧工事中です。



平成28年度全建賞を受賞しました。

平成29年6月27日、東京都千代田区私学会館「アルカディア市ヶ谷」で開催された全建各賞授賞式において、当所の新北上大橋橋梁災害復旧事業が「平成28年度全建賞」を受賞しました。

一級河川北上川河口部にかかる(国)398号新北上大橋は、平成23年の東日本大震災で発生した大津波により左岸側の2径間が流出し、残りの5径間も損傷を受けました。

震災直後の壊滅的な状況の中で早期に応急仮橋を施工し、恒久橋への復旧にあたっては、大規模な横取り架設を約2ヶ月という短期間の通行止めにて、無事完了させることができました。

これらのことが評価され、今回の平成28年度全建賞受賞となりました。

「全建賞」とは・・・

建設技術の活用並びに公共事業の進め方や運用の工夫等により、特出した成果を得られた事業や施策等を選考し、これを実施した機関を(一社)全日本建設技術協会が表彰するものです。

今回は、東日本大震災に係る復旧・復興事業を対象とした「復旧・復興特別枠」での受賞でした。



各道県から多くの応援をいただいています。

当事務所には、新年度より北海道、秋田県、埼玉県、千葉県、新潟県、石川県、奈良県、鳥取県、高知県、佐賀県、沖縄県から18名の応援をいただいております、平成29年度の職員数は140名となりました。

今年度もチーム東部土木、職員一丸となって、一日も早い復旧・復興を、そして、さらなる「創造的復興」を目指して、頑張っております。



東部土木復旧・復興だより

東部土木事務所管内の復旧・復興事業の進捗状況等を発信するため、平成24年7月より発行しています。



お問い合わせ先  
宮城県東部土木事務所 企画担当チーム  
〒986-0812  
宮城県石巻市東中里二丁目1番1号  
電話：0225-95-1151  
メール：et-dbk@pref.miyagi.lg.jp  
http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-dbk